

安全データシート

整理番号： 690101 (1/6)
作成： 2022/6/23
改訂：

製品名： CDI-105黒

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称： CDI-105黒
供給者の会社名称： コニカミノルタ株式会社
住所： 〒100-7015 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
担当部門： 環境統括部 (TEL:042-660-9409, FAX:042-660-9417)
緊急連絡電話番号： 公益財団法人 日本中毒情報センター
(事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)
中毒110番 一般市民専用電話
(大阪) 072-727-2499(情報料無料) 365日 24時間対応
(つくば) 029-852-9999(情報料無料) 365日 9時～21時対応

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

物理化学的危険性	火薬類	分類できない
	可燃性・引火性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
	可燃性・引火性エアゾール	区分に該当しない (分類対象外)
	支燃性・酸化性ガス	区分に該当しない (分類対象外)
	高压ガス	区分に該当しない (分類対象外)
	引火性液体	分類できない
	可燃性固体	区分に該当しない (分類対象外)
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない
	自然発火性固体	区分に該当しない (分類対象外)
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない (分類対象外)
	有機過氧化物	分類できない
	金属腐食性物質	分類できない
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分に該当しない (区分外)
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入：ガス)	区分に該当しない (分類対象外)
	急性毒性(吸入：蒸気)	区分に該当しない (分類対象外)
	急性毒性(吸入：粉じん及びミスト)	区分に該当しない (分類対象外)
	皮膚腐食性・刺激性	区分に該当しない (区分外)
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	区分に該当しない (区分外)
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	分類できない
	水生環境慢性有害性	分類できない

GHSラベル要素

絵表示： ---
注意喚起語： ---
危険有害性情報： ---
注意書き： ---

安全データシート

整理番号： 690101 (2/6)
作成： 2022/6/23
改訂：

製品名： CDI-105黒

3. 組成及び成分情報

混合物の区別： 混合物

成分及び濃度又は濃度範囲

成分名称	含有量 wt. %	CAS RN®	化審法	安衛法	化学特性 (分子式)
			官報公示 番号	官報公示 番号	
石油系炭化水素	10-20	Confidential	9-1692	既存	非公開
カーボンブラック	1-10	1333-86-4	対象外	既存	C
大豆油誘導体	1-10	Confidential	企業秘密	非該当	非公開
グリセリン	1-10	56-81-5	2-242	既存	C3H8O3
水	60-70	7732-18-5	対象外	既存	H2O

処方成分として、RoHS2物質の鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニル(PBB)類、ポリ臭化ジフェニルエーテル(PBDE)類、フタル酸ビス(2-エチルヘキシル(DEHP))、ブチルベンジルフタレート(BBP)、ジブチルフタレート(DBP)、ジイソブチルフタレート(DIBP)およびSVHC(REACH規則の高懸念物質)を含有しない。

危険有害成分情報：

カーボンブラック(1333-86-4)

IARCモノグラフ：Group 2B

労働安全衛生法 作業環境評価基準 管理濃度

日本産業衛生学会勧告値 許容濃度

：3.0mg/m3

：第二種粉塵 総粉塵 4.0 mg/m3

吸入性粉塵 1.0 mg/m3

ACGIH勧告値(TLV) TWA(時間荷重平均値)

：3.0mg/m3

4. 応急措置

吸入した場合：	症状があれば、新鮮な空気のある場所へ移動させて下さい。必要に応じ医師の診察を受けて下さい。
皮膚に付着した場合：	石鹼水で徹底的に洗浄して下さい。
目に入った場合：	直ちに大量の水で洗浄して下さい。必要に応じ医師の診察を受けて下さい。
飲み込んだ場合：	濃い食塩水を飲ませるなどして吐き出させて下さい。必要に応じ医師の診察を受けて下さい。
医師に対する特別注意事項：	特にありません。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：	二酸化炭素、ドライケミカル、泡、水
使ってはならない消火剤：	特にありません。
火災時の特有の危険性有害：	有害な影響は予想されません。
特有の消火方法：	特別な消火方法は不要です。一般的に散水、消火剤で消火して下さい。
消火を行う者の保護：	必要に応じ、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用して下さい。 多量に燃焼している場合は、通常の防火装備が必要です。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置：	汚れた着物は脱ぎ、再着用する前に洗濯もしくはドライクリーニングをして下さい。
環境に対する注意事項：	下水道や河川への漏出を防いで下さい。
封じ込め及び 浄化の方法及び機材：	こぼれた場合は紙もしくは布で拭き取って下さい。

製品名： CDI-105黒

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策： 通常の取扱いでは不要です。
局所排気・全体換気： 通常の条件下では必要なし。
安全取扱い注意事項： 熱、炎、スパークから遠ざけて下さい。

保管

適切な保管条件： 子供の手の届かない所へ保管して下さい。
品質面では、直射日光の当たらない低温で乾燥したところに置いて下さい。また、35℃以上のところで長期間保管しないで下さい。
安全な容器包装材料： 適用外です。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策等 (局所排気設備)： 適切な換気を行って下さい。ただし、意図される用途では不要です。

許容濃度：

管理濃度 労働安全衛生法※(5) : 非該当
許容濃度 日本産業衛生学会※(6) : 非該当
ACGIH(TLV)※(4) : 非該当

保護具：

呼吸器の保護具： 通常の使用条件下では不要です。
手の保護具： 必要ならばビニルもしくはゴム手袋を使用して下さい。
目の保護具： 必要ならばゴーグルを着用して下さい。
皮膚及び身体の保護具： 必要ならば化学耐久性エプロンもしくは他の不透過性着衣を使用して下さい。
衛生対策： 取扱い後は、手を洗って下さい。

9. 物理的及び化学的性質

製品

外観 物理的状态： 液体
形状： ペースト状
色： 黒色
臭い： わずかな石油臭
融点／凝固点： 非該当
沸点又は初留点及び沸点範囲： データなし
可燃性： データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界： 非該当
引火点： 非該当
自然発火点： $\geq 420^{\circ}\text{C}$
分解温度： 非該当
pH： データなし
動粘度率： データなし
溶解度： 水：不溶
石油系溶剤：可溶
n-オクタノール／水分配係数(log値)： データなし
蒸気圧： データなし
密度及び／又は相対密度： 約1.0g/cm³[20℃]
相対ガス密度： データなし
粒子特性： データなし

製品名： CDI-105黒

その他のデータ：

燃焼性： 極燃性でも易燃性でも可燃性でもない。
粘度： データなし
揮発性： 50-90%

10. 安定性及び反応性

反応性： 通常の取扱い条件において安定
化学的安定性： 通常の取扱い条件において安定
危険有害反応可能性： 意図される使用で危険な反応は予想されない。
避けるべき条件： 通常の使用条件下で無し
混触危険物質： 通常の使用条件下で無し
危険有害な分解生成物： 燃焼時にCO、CO2が発生する。

11. 有害性情報

製品

急性毒性（経口）： 区分に該当しない（区分外）
LD50: > 5000 mg/kg[ラット] (類似組成を持つ他の製品試験結果に基づく)

急性毒性（経皮）： 分類できない
データなし

急性毒性（吸入）： 分類できない
データなし

皮膚腐食性／刺激性： 区分に該当しない（区分外）
<3.0 [ウサギ] (類似組成を持つ他の製品試験結果に基づく)

眼に対する重篤な損傷性
／眼刺激性： 分類できない
データなし (構成成分は規則 (EC) No. 1272/2008 の危険な物質に分類されない。)

呼吸器感作性： 分類できない
データなし

皮膚感作性： 区分に該当しない（区分外）
なし [モルモット] (類似組成を持つ他の製品試験結果に基づく)

変異原性 (Ames 試験)： 分類できない
AMES 試験：陰性 (類似組成を持つ他の製品試験結果に基づく)

発がん性： 分類できない
本製品に含まれるカーボンブラックはラットを使用した吸入試験結果で IARC※ (3) のグループ 2B に分類された。
これは、非常に高い濃度での動物実験においてラットのみ肺腫瘍が認められたことに起因する。本製品の通常使用においては、カートリッジの設計上、粉末のカーボンブラックが空気中に放出することはない。口や皮膚からの摂取において発がん性は認められていない。

生殖毒性： 分類できない
生殖毒性物質リストに記載されている物質を含有せず。※ (7)

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)： 分類できない
データなし

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)： 分類できない
データなし

誤えん有害性： 分類できない
データなし

製品名： CDI-105黒

1 2. 環境影響情報

製品

生態毒性	
急性毒性：	分類できない データなし
慢性毒性：	分類できない データなし
残留性・分解性：	データなし
生体蓄積性：	データなし
土壤中の移動性：	データなし
オゾン層有害性：	分類できない データなし

1 3. 廃棄上の注意

廃棄方法： 関連法規、環境への影響を考慮して廃棄して下さい。

1 4. 輸送上の注意

国際規制：

国連分類：	非該当
国連番号：	非該当

国内規制：

消防法：	非該当
船舶安全法：	非該当
航空法：	非該当

特定の安全対策及び条件： 特になし

1 5. 適用法令

労働安全衛生法：該当（57条の2第1項）[168 鉱油]
労働安全衛生法：該当（57条の2第1項）[130 カーボンブラック]
化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）：非該当
毒物及び劇物取締法：非該当
その他該当法規：特になし

製品名： **CDI-105黒**

16. その他の情報

意図される使用方法： デジタル孔版印刷機用画像形成

参考文献等：

- ※(1) 粉じん爆発の防止対策：p98-105（中央労働災害防止協会）
- ※(2) ・Pulmonary Response to Toner upon Chronic Inhalation Exposure in Rats H. Muhle et.al
Fundamental and Applied Toxicology 17.280-299(1991)
・Lung Clearance and Retention of Toner, Utilizing a Tracer Technique, during
Chronic Inhalation Exposure in Rats B. Bellmann
Fundamental and Applied Toxicology 17.300-313(1991)
- ※(3) 国際がん研究機関 IARC
：International Agency for Research on Cancer
発がん性分類
Group 1：ヒトに対して発がん性である
Group 2A：ヒトに対しておそらく発がん性である
Group 2B：ヒトに対して発がん性であるかもしれない
Group 3：ヒトに対する発がん性については分類できない
Group 4：ヒトに対しておそらく発がん性ではない
- ※(4) 米国産業衛生専門家会議 ACGIH
：Threshold Limit Values for chemical Substances and Physical Agents and Biological
Exposure Indices
- ※(5) 労働安全衛生法 作業環境評価基準
- ※(6) 日本産業衛生学会 許容濃度等の勧告
- ※(7) 危険な物質に関する規則 CLP Reg. No 1272/2008 (EU)
- ※(8) NIOSH CURRENT INTELLIGENCE BULLETIN (2005) "Evaluation of Health Hazard and
Recommendation for Occupational Exposure to Titanium Dioxide: DRAFT"

用いられている略語、頭字語の意味：

化審法：化学物質の審査および製造等の規制に関する法律

安衛法：労働安全衛生法

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法)：特定化学物質の環境への排出量の把握等および管理の
改善促進に関する法律ACGIH TLV：American Conference of Governmental Industrial Hygienists Threshold Limit Values
米国産業衛生専門家会議 許容濃度値

IARC：International Agency for Research on Cancer 国際がん研究機関

REACH規則：Council Regulation concerning the Registration, Evaluation, Authorization and
Restriction of Chemicals

EUで2007年6月1日に発効した化学物質の総合的な登録、評価、認可、制限の制度

SVHC：Substances of Very High Concern 高懸念物質

NTP：National Toxicology Program 国家毒性プログラム

OSHA：Occupational Safety and Health Act 労働安全衛生法

規則(EC)No.1272/2008：危険な物質に関する規則 CLP Reg. No 1272/2008

RoHS指令：Restriction of the use of certain Hazardous Substances in Electrical and
Electronic Equipment 電気電子機器危険物質使用制限指令

TWA：Time Weighted Average 時間加重平均値

免責文：

本製品安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。記載されている注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。特殊な取扱いをされる場合は、ご使用者の責任において安全対策を実施して下さい。

尚、本SDSは、その記載内容を保証するものではありません